

編集後記

(58巻 第8号 2012年8月)

いよいよロンドンオリンピックが開幕した。現時点での日本の金メダルは柔道女子の松本選手と体操個人総合の内村選手の2つとなっている。内村選手は予選での不調を乗り越えての圧倒的な勝利だったし、松本選手の鬼気迫る形相は彼女の不退転の覚悟を表現していた。まだ、男女サッカーの決勝トーナメントは始まっていないが、なんとしても金メダルをとって日本を元気にしてほしい。

それにしても、今回の大会では審判のミスジャッジが多い。男子体操の団体戦を明け方まで起きてみている。内村選手の最終試技の鞍馬が失敗に終わり、「日本メダルなし」とのアナウンサーの声に愕然としてテレビを消した。朝起きてみると、「日本体操男子、銀メダル」と報じられていて、もう一度愕然とした。

(小川 修)